

「お遍路文化」を盛り上げるための接待方法などについての講演があったフォーラム  
＝松山市一番町1の国際ホテル松山で



# 遍路盛り上げよう

松山

「ループ88四国」海外事情など紹介

## 心を繋ぐフォーラム

四国遍路を盛り上げようと「世界に発信！心を繋ぐ志国遍路文化フォーラム」が2日、松山市内のホテルで開かれた。四国の第二地方銀行4行の従業員でつくるNPO法人「ループ88四国」が主催。お遍路さんのための「接待木」植樹や、四国遍路の情報発信の在り方などがテーマの講演などがあり、参加した県内の市町職員ら約70人が真剣な表情で聴き入っていた。

【高谷均】

同会の1年間の活動 P O 法人「遍路とおも報告を兼ねて開催。N T でのネットワー

ク」（高松市）の松岡敬文事務局長が「人の手だけで接待をしていても追いつかない」と、札所付近に自由に食べられるミカンなどの果樹「接待木」を植えるなどの活動を紹介。JAを通じて、農家の人に協力してもらう計画も明らかにした。

また、海外の巡礼地事情について、「年間22万人が訪問するスペインの巡礼地は、道案内も丁寧で宿泊する場所も豊富だが、2万人しか訪れないフランスでは宿泊機関はまばらだ」と紹介。その上で「四国の遍路道は道案内が中途半端で、宿泊できる場所もまばら」と課題も指摘した。

また、四国遍路のDVDを作成した「アイスポイスプロジェクト」の榎田竜路代表社員は、「たくさんの人に來てもらうには、『四国遍路をしたらどうなるだろう』、という空想を与えることができるかどうか重要だ」とPRのヒントなどを述べた。